

2018年10月25日

第29回日本国際工作機械見本市「JIMTOF2018」に 応力ひずみ、欠陥異物、温度をカメラで検知できる 最新鋭の光学計測システムを出展

株式会社 フォトロン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 布施信夫）は、2018年11月1日（木）～6日（火）の6日間、東京ビッグサイトで開催される「JIMTOF2018 [第29回日本国際工作機械見本市]」に出展します。

フォトロンブースでは、光学計測部で扱う製品を組み合わせた「切削加工時の応力分布可視化」や、「溶接における溶融池温度の可視化」「加工時の切削点温度評価」など、日本のものづくりを強かに支援する計測技術をご紹介します。

▼ 出展詳細ページ <https://www.photron.co.jp/event-seminar/20181015.html>



ブース 出展イメージ【東7ホール E7090】

JIMTOF2018 [第29回日本国際工作機械見本市] フォトロン出展概要

樹脂・硝子の内部応力と流動状態を可視化できる高速度カメラ

高速度カメラに「偏光」の感度を追加。樹脂や硝子といった透明材料・液体の内部応力、残留応力をリアルタイムで解析できます。

偏光高速度カメラ「CRYSTA」

<https://www.photron.co.jp/products/polarizing-cam/crysta/>



研究開発、欠陥検査、温度管理に応用可能な高感度赤外線カメラ

樹脂凝固温度や金属溶射温度などを「非接触・高速・二次元」に計測。従来の放射温度計では測定できない温度ムラを解析可能です。



インライン/オフライン複屈折マッピング計測装置

光学フィルム抜き取り検査時間を従来比 1000 倍短縮で高速化を実現。また、完成フィルム面内の複屈折分布の出荷管理をデータ化できます。生産中の時間的な複屈折変化を測定し、生産条件の問題を多視点から解析可能です。



「KAMAKIRI」シリーズ

<https://www.photron.co.jp/products/polarizing-cam/kamakiri/>

開催概要

1. 名称：JIMTOF2018 [第 29 回日本国際工作機械見本市]
2. 開催期間：2018 年 11 月 1 日（木）～6 日（火）9:00～17:00
3. 会場：東京ビッグサイト
アクセス：<http://www.bigsight.jp/access/transportation/>
4. 主催：一般社団法人 日本工作機械工業会 / 株式会社 東京ビッグサイト
公式サイト：<http://jimtof.org/jp/index.html>

【 株式会社フォトロンについて 】

本社： 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 21 階
 代表者： 代表取締役社長 布施信夫
 創業： 1968 年 7 月 10 日
 資本金： 1 億円
 事業内容： 民生用および産業用電子応用システム（ハイスピードカメラ・画像処理システム、CAD 関連ソフトウェア、放送用映像機器、その他）の開発、製造、販売、輸出入
 URL：<https://www.photron.co.jp/>

【 お問い合わせ窓口 】 株式会社フォトロン システムソリューション事業本部 光学計測部
 電話： 03-3518-6271 FAX： 03-3518-6279 電子メール：polarizing-camera@photron.co.jp